



第6回 県外派遣・平和交流事業「長崎への旅」

毎年8月9日に開催される原爆犠牲者慰霊平和祈念式典にあわせ長崎市が開催する『青少年ピースフォーラム』に市内中学生を派遣し、次世代を担う若者に被爆の実相や平和の尊さについて学ぶ機会を提供しています。
今年度も被爆地である長崎市に市立中学生4名(その他、富加町在住中学生2名)を派遣しました。

主催:美濃加茂市地域振興課
問合せ:(メール)tabunka@city.minokamo.lg.jp
(電話)0574-25-2111



青少年ピースフォーラムへ参加しました！！

青少年ピースフォーラム意見交換で出た意見(平和のために身近にできることは)

- ・自分だけに目を向けずに相手はどう考えているのかどんな気持ちなのかをしっかりと判断する。
- ・相手を否定せずに、お互いを尊重しながら話す。
- ・言葉に気をつけ少しでも相手の気持ちを知ろう！という考え方をもち、実行していけるようにする！

☆美濃加茂市のホームページにて、詳しい内容を掲載しています☆

【URL】http://www.city.minokamo.gifu.jp/sp/contents/view.cfm?base_id=1479&g1_id=11&g2_id=46

広島訪問 平成28年8月10日

・もうひとつの被爆地、広島も訪れ、平和記念資料館と平和記念公園を見学しました。



ピースフォーラムで完成したピースアート



青少年ピースフォーラムへ参加しました！！

～事後学習会 & 報告会～

派遣報告会

平成28年8月12日

・長崎への旅を終えた直後に、藤井市長と日比野教育長に対して生の声を届けました。

第16回坪内逍遙大賞授賞式での発表 平成28年8月27日

美濃加茂市文化会館

・坪内逍遙賞は、美濃加茂市出身の文豪・坪内逍遙博士を記念し、市が平成6年に「坪内逍遙大賞」を設けたもので、これまでに俳優の仲代達矢さんや歌舞伎俳優の松本幸四郎さん、女優の吉永小百合さん、本年度は女優の渡辺美佐子さんが受賞し、賞状とレリーフなどが贈られました。

・派遣者は、自分たちが体験したこと、また感じたことを、約600人の前で発表しました。

・この日は「平和」をメインテーマに、ヒロシマ・ナガサキの原爆をテーマとした朗読劇「夏の雲は忘れない」、その後ピースフォーラムへ参加した中学生6名による報告会をし、会場からは惜しみない拍手が送られました。



坪内逍遙大賞授賞式での発表の様子

【青少年ピースボランティアからのメッセージ】

- ・ガイドでも意見交換でもみんな積極的に発言してくれてよかったです。
- ・練習ではうまくいかなかった事も、参加者の皆さんからも助けてもらい、やりきることができました。

